



ご使用前に必ずお読み下さい

出荷時の状態では診断ソフトが入って おりません。 このまま使用されても通常の診断がで

きませんので、この説明書を参考に ユーザー登録とアップデートを行って から使用してください。



ご不明な点がございましたらバンザイホームページまたはご購入され た販売代理店へご連絡ください。





※シガライターケーブルは MST2000 を接続時に車両から電源が入力されない場合に使用 します。



診断結果の表示	故障コードの読取		
故障コードは一覧で表示	現在故障(2) 過去故障(4) ペンディング(10)		
されます。詳細を表示さ	P0006 20077785 (C.84) P0046 WN9-本'ノス'JA根耕著指動異常(F/B異常)		
せるには、コード番号に			
カーソルを合わせて			
[Enter]キーをタッチしま			
す。	ENTER:詳細 EXIT:戻る		

診断結果の印刷

診断結果を印刷する場 合は[印刷]にカーソル を合わせて[Enter]キー をタッチします。 ※[Enter]キーをタッチす る前に「MST-PR」を接 続し、電源を入れておい てください。



診断結果の保存

診断結果を保存したい場 合はカーソルを[データ保 存]に合わせて[Enter] キーをタッチします。表示 が変わり、「データを保存 しました」のメッセージが 表示されると、画面中央 (例:Toyota_DTC-001) という名前で SD カード に保存します。

	2 システム異常あり	!
診断結果		
ED图J		
データ保存		
全自己診断の別	帕去	
	故障コードの誌取	
	故障コードの読取	******
	故障コードの読取	
	故障コードの読取	
	故障コードの読取	
	故障コードの読取 _{データを保存しました}	
	故障コードの読取 データを保存しました Toyota_DTC-001	
	<mark>故障コードの読取</mark> データを保存しました Toyota_DTC-001	
	故障コードの読取 データを保存しました Toyota_DIC-001	
	故障コードの読取 データを保存しました Toyota_DTC-001	
	故障コードの読取 データを保存しました Toyota_DTC-001	
	故障コードの読取 データを保存しました Tayota_DTC-001 EXIT:戻る	

診断結果の消去

自己診断の消去を行う 場合は[全自己診断の 消去]にカーソルを合わ せて[Enter] キーをタッチ します。MST2000 が各 ユニットの故障コードを消 去していきます。消去が 完了すると、一度全自 己診断を行い、故障コー ドガ消去されたことがわ かります。 ※故障コードの消去を実 行しても故障が発生して いる場合は故障コードが 表示されます。再度適 切な修理後に消去を行っ て下さい。

	2 システム異常あり!	
診断結果		
ED图J		
データ保存		
全自己診断の	消去	
		0000
	全自己診断の消去	
	全自己診断の消去	
	TCCS	
	1000	

	全システム異常なし	
診断結果		
Colli		
E 160		
町順 データ保存		
印刷 データ保存 全自己診断の	5)消去	
印刷 データ保存 全自己診断の	〉消去	
ロ洞 データ保存 全自己診断の	D泊去	
印刷 データ保存 全自己診断の	D消去	
ロ洞可 データ保存 全自己診断の	D泊去	
11時 データ保存 全自己診断の	0泊去	